

年輪西京

2022年

8月15日
第220号

全日本年金者組合京都西京支部
発行責任者 藤原克東
編集責任者 大橋歳彦
TEL/FAX: 075-331-3273
E-mail: pikuz288@ybb.ne.jp

久々のうたごえ喫茶で、かけがえない人生を



早見公夫さんのピアノ伴奏・山本公子さんのリードで

疎開の思い出が話され、この歌にはそんな戦地の兄を心配する思い、戦争は嫌だとの思いが込められていて、歌った曲は多種多様な、沢山歌えました。途中で、

2019年4月以来、久々の「うたごえ喫茶」が7月11日午後、ほっこりサロンで開かれました。18名の方がお集まりいただきました。早見公夫さんにピアノ伴奏、山本公子さんに進行をお願いし、最初は「我は海の子」から始まりました。当初この企画を検討した時は少しコロナ禍も落ちついてきたように思われたのですが、7月に入り、またぞろ感染拡大が報道され、参加者に曲のリクエストが求められ、「ヤシの実」・「琵琶湖周航の歌」等、次々と続いていきました。山本さんがリクエスト者にその理由等を尋ねて下さると、「もすが枯れ木で」は、最近入会され、今回初めて年金者組合の集まりに参加して下さった白木さんは、久しぶりに大きな声を出した気がして、気持ちよかったです。感想文の大半が大きな声で楽しかった、又、企画してほしいと書かれていました。会場等も検討して、継続して取り組んでいきたいなと思いました。(中田洋子)

若かったころに思いをはせ、楽しい時間を持つことができました

昔の懐かしい話しがされ、私もこんなことがと、話した。花が咲きました。「学生時代」「高校三年生等」では、それぞれが自分の若かったころに思いをはせ、楽しい時間を持つことができました。30分おきに休憩をとって、窓を全開してテーブルの上を用意された珈琲・ジュース等の飲み物とクッキー・チョコなどの茶菓も楽しめました。

初心者の英会話

講師：吉村 燎子さん(元アメリカ在住)
日時：9月13日(火) 27日(火)
(毎月第2・4火曜日14:00~15:30)
月謝：1000円
会場：小島郁子さん宅
連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946



フォークダンス=「マイムマイム」

日時：9月6日(火) 9月20日(火)
毎月第1・3火曜日
13:15~15:15
会場：地域包括センター
(旧ふれあい会館の向い・以前の場所です)
指導：浜田芳枝さん
連絡先：池島三千江さん TEL:075-333-4615



釣り同好会

9月中旬に、舞鶴に小鰹釣りを予定していましたが、コロナ禍第7波で中止にします。10月中旬に計画します。日時などは、参加申込者に個々に連絡します。連絡先：藤原克東さん TEL:075-391-0781 携帯 090-7344-9334



お茶の会

一緒に初歩のお茶を楽しみましょう
日時：9月21日(水) 13:00~15:00
(毎月第3水曜日が定例です)
内容：裏千家茶道お稽古、濃茶と薄茶、お菓子
費用：1000円
会場：小島郁子さん宅(桂坂)
連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946



絵手紙教室

サークル員募集中 初心の方に丁寧に指導!
日時：9月2日(金) 13:30~
場所：洛西支所第3会議室
講師代：1回1人500円
指導：清原巳治先生
連絡先：小島志津子さん
TEL/FAX:075-331-7042



日ごろの生活を5・7・5に託す川柳の会

日時：9月13日(火) 13:30~
場所：西京区役所中会議室
小島志津子さん宅へFAXして下さい。
連絡先：小島志津子さん
TEL/FAX:075-331-7042



一ふるさとのうた・こころのうたー民謡の会『華』

日時：9月1日(木) 9月15日(木)
毎月第1・3木曜日
13:30~15:30
(毎月第1・3木曜日)
会場：福西会館第二会議室 月会費：2000円
新会員募集中
指導：伊藤 隆先生・手塚勝子先生



万葉の会

「万葉集」を読み、学び、そしてそれぞれ思いを語り合う、ロマンチックでにぎやかな会です。
日時：9月の例会の日時は未定。
参加希望の方は黒住ひかるさんにご連絡を。
会場：清水さん宅(桂坂)又は絹田さん宅(嵐山東)
指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円
連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326



ダンスサークル・フレンド

毎水曜日 中級Aクラス 14時~14時55分
中級Bクラス 15時~15時55分
専科 16時~16時55分
毎金曜日 初級クラス 10時~10時55分
会費：2400円+100円(保険代)=2500円
会場：中京区因幡町112-4 盟親会議室1F
指導：竹中貴一・上山範子先生
連絡先：吉田昭一さん TEL:075-821-4500 携帯:090-0735-9610



西京支部 ハイキングクラブ

第86回例会 北山・片波川伏条台杉群
日時：9月14日(定例第2水曜日)
集合：8:00 境谷大橋ローソン
マイカー利用です。
コース：ローソン=京北町=上黒田
=片波林道=台杉駐車場=台状杉をハイキング
参加希望者は事前に大橋までご連絡ください。
TEL:075-331-3273 携帯090-5052-9239



年輪西京編集部から投稿のお願い

組合員のみならず、年輪西京に投稿してください。コロナ禍で、楽しい行事も出来ず。家で過ごす時間が多くなっていると思います。皆さんの長い人生の中で、苦しかった事、楽しかった事、知ってもらいたい事、面白いお話など、色々あると思います。どしどし投稿してください。年輪西京で交流しましょう。短歌・俳句・川柳・詩・エッセイなどの文芸作品。ジャンルを問わず、論文類。絵画・書・写真などの作品は写真で行います。内容に制限はありません。FAX・郵送・Eメール又は、お近くの支部役員迄。直接の送り先は：編集部 大橋歳彦まで 〒610-1112 西京区大枝北福西町4丁目1-3-106
TEL/FAX: 075-331-3273
E-mail: pikuz288@ybb.ne.jp



私の誕生日に祝っていただき光栄でした！ 7月の誕生会

7月の誕生会は、9名の対象者の内4名（梅村清美さん・幸良さん・小島淳子さん・新宮真知子さん）が出席され、出席者から民謡や詩の朗読の披露もあり、楽しく和やかなひと時を過ごしました。

その日が誕生日だった梅村さんからの感想
お誕生会にご招待いただきありがとうございます。早速バラは玄関に飾りま

新宮真知子さんからの感想
誕生会に参加させてもらい、

楽しいひと時でした。コーヒートケーキをよばれ、バラの花もいただき、自転車も軽やかに家路に。早速バラは玄関に飾りま

楽しませてくれました。祝ってもらう人の数よりお世話いただきの方のほうが多くて、心から祝ってもらっていると感じる誕生会でした。私は20代の頃、京都総評で働いていたので、一人ひとりのお話を大変興味深く皆さんと繋がっていたことがわ

かり、年金者組合で一緒に暮らして良かったです。もつと人とのつながりを大事にして生きていこうと思わせて頂いた誕生会でした。有難うございました。

新宮真知子さん
からの感想
誕生会に参加
させてもらい、



九月生まれ・お誕生日おめでとう！

- | | | | |
|---------|------|---------|------|
| 安宅明子さん | (松陽) | 成宮真理子さん | (桂川) |
| 市村恒人さん | (桂東) | 村本雄亮さん | (川岡) |
| 大橋歳彦さん | (福西) | 森脇健一さん | (榎原) |
| 田口和子さん | (新林) | 八木定子さん | (福西) |
| 谷山喜代美さん | (榎原) | 幸陶一さん | (福西) |
| 長尾文雄さん | (福西) | 四辻隆雄さん | (桂坂) |
| 中田洋子さん | (松尾) | | |

8月のお誕生日会

日時：8月22日（月）
コロナ第7波で中止しました

9月のお誕生日会

日時：9月26日（月）
13：30～15：00

場所：ほっこりサロン
山陰街道三ノ宮交差点東南角
・ハイツ三宮1階
交通：市バス 西2・西5・
西6・西8 三宮街道下車

お茶とお菓子でお喋り
ゲームや歌など

主催：年金者組合西京支部



第48回 西京母親大会

2022年9月4日（日）
13：30～16：30 新林会館

**絵本を通して、
子どもの心を育てる**

- 第一部 おばあ心の心伝える
沖縄の体験・ひとり芝居
ひがひでこさん
- 第二部 絵本の読み聞かせを通じて、
子どもの心を育てる大切さを考えよう



**ハイキングクラブ紀行（7月13日）
第84回例会 三重県柘植の霊山（766m）**



新宮さんのドリップコーヒー美味しかった



霊山の山頂・三角点の石標も写っている

霊山の山頂・三角点の石標も写っている
間半程度で一等三角点の山頂（766m）に到着。周囲を盛り土で囲まれ、芝生に覆われた凹地のような頂上広場。近年の発掘調査で石室を含む大伽藍があったと判明した由。北西方向

それでも一時セビの群生地である。然記念物に指定されている。葉が有毒で馬が食べると苦しくなるので「馬酔木」



霊山寺の大イチョウの下で

霊山（りょうぜん）という山に登った事はあったが、霊山（レイザン）という名前の山は、あることさえ知らなかった。調べてみると霊山は鈴鹿山脈の北端で、霊山は鈴鹿山脈の南に南の布引山地の北端の山である。

鈴鹿の山は登り易かった綿向山など良い思い出があり、7月に入ってからで、少し遅かったが、無理を言って友人T君と参加させてもらった。

前日までかなりの雨だったが、当日は何とか晴れてくれる。

7時40分、オリダーのランドクルーザーに7人が乗って出発。京都南インターから高速道路に入るが、草津新名神・甲南インターまで相当の渋滞に巻き込まれる。（工事規制で予定より一時間オーバー）ようやく高速道路を降りて田代湖からの霊山登山口をめざしたが、カーナビに不都合があったらしく、目的の田代湖に着けなかったため、霊山寺からの登山コースに変更して、霊山寺から登山開始。

（歩き始めたところで運転手が車のヘッドライト消灯忘れを思い出す。）

出ず。一世代若い山ガール氏に見に行ってもらったところ、やはり点灯していたというエピソードもあり、皆ホツとした。）

霊山寺は、平安時代に建立されたが戦火により焼失。江戸時代、延宝年間（1680年頃）に再建された黄檗宗のお寺。境内には樹齢300年という大イチョウがそびえ立っている。

霊山の山頂まで約1.8km、標高差350mをゆっくり登る。両側に苔むした石地蔵が並び、杉の樹林帯で涼しい。二合目・三合目・五合目と標識があり。六合目は六地蔵が並ぶ。「六地蔵」とされている。（タジャレ）

出足が遅かったので三合目で屋敷をとり、エネルギーを補給する。

の眼下に伊賀盆地を見おろし、東に錫杖岳、南に青山高原方面を展望する。（標示板に「室生・赤目・青山国定公園」の一部とあり）

時折、通り雨の様な時雨に見舞われたが、基本的には晴天。たくさんツバメが頂上付近を乱舞していた。ここで二回目の屋敷をとり、恒例のホットコーヒーが提供される。（本格的な風味、おいしかった）

帰途は甲賀から信楽に出て大戸川添いに一般道路で新名神の工事渋滞をさけた。瀬田から名神に乗り、大津SAで休憩、ソウフトクリムを食べる。京都南インターから境谷大橋へと、往路の渋滞遅れをとりかえして無事帰着。オリダー、お疲れ様でした。

というが、鹿も同様で食べない。山頂の芝生に鹿の糞が多数みられた。

（オマケ・2）金魚
霊山寺の境内に5m×10m程の池があり、80cm×5cm程の紅白の金魚（鯉も？）多数おそろく1000匹超がウジャウジャと泳いでいた。拙宅の庭にも池が二つ（径2mと1m程のプラ製）あり、金魚を飼っているが増えすぎて困っている。

親世代10匹程（10×20cm）と今春生まれた子世代（現在2cm×5cm）が100匹超・・・何方か少しずつでも、もらって頂けないでしょうか。（大野研而 記）

（TEL 3331・9277）
参加者は、大野・田中・増田・池島・新宮・井上・大橋歳の7名でした。

第42回平和のための京都の戦争展に参加して

7月31日〜8月7日に京都の戦争展が、府立病院前の、長浜バイオ大学で開催されました。西京支部は、8月5日、阪急桂改札口9時30集合で行きました。参加者は現地参加の方も入れて、11名の参加でした。

この会場で映画「わが青春つきるとも」が上映されました。私たちは、10時30分の上映を鑑賞しました。

映画鑑賞の後、展示会場で戦争に関する写真など見学しました。



「わが青春つきるとも」は満席

も」を鑑賞しました。日本は戦前、絶対天皇制政治のもと国民は天皇の臣民(家来)とされ、貧困と無権利状態に置かれていました。中国への侵略が本格化する中で、1925年治安維持法が成立し、共産主義者・社会主義者・労働組合・農民組合・知識文化人などを思想犯罪者として逮捕し、拷問を加え弾圧しました。

この映画の主人公伊藤千代子はそうした活動家の一人でした。代用教員時代に、こどもたちの生活を通して、社会の仕組みを変えない限り貧困は無くなるなと考へ、貧富の差を無くす社会へ変革する道を歩み始めます。共に志を持った同志たちもさまざまな拷問や、巧妙な思想転向の攻撃の中、自分の夫やその仲間たちも次々と転向していく中、それでも天皇制を擁護することは主権在民と相反すると、その思想を曲げることはありませんでした。

監獄では屈辱的な拷問をされた上、ほとんど病気の治療も受けることもなく、獄中死するのです。わずか24歳の短い生涯でした。彼女・彼等(小林多喜二など)が今も生きていたら、どんな人生を歩んでいたことでしょう。とても残念で仕方ありません。

ん。しかし、転向せずに戦後生き残った人たちの中にも様々な分野で、しっかりと活動している姿が描かれホッとしました。

今年も「平和の鐘」が響き渡る

西京革新懇の呼びかけで、今年も8月6日に極原の大妙寺で「平和の鐘」(14回目)が実施されました。

参加者は子供を含めて25名。西京原水協代表の池田さん、成宮府会議員、河合市会議員がいさつ。広島原爆投下時刻の8時15分から、参加者全員が平和への願いを込めて鐘を撞きました。参加者の多くは、藤原支部長ら年金者組合の組合員でした。(新宮峰男)



映画のなかの時代状況は現在の政治状況とそっくりだと、とても怖くなりました。みんなの力で格差と貧困を無くし、本当の民主主義を取り戻すために歩んで行きたいと思いました。(極原 南節代)

各種署名集約状況

- 敬老乗車証制度の改悪中止改善を求める新署名・166筆
- 補聴器の公的補助を求める署名・244筆
- 75歳以上医療費窓口負担中止を求める署名・168筆
- 若者も高齢者も安心できる年金と雇用を・148筆
- 「年金減額」の被害と生活実態を直視した判決を求める(新署名)・96筆
- コロナ下でのちと暮らしを守る署名・355筆
- 2022年度年金裁判カンパ・42,904/目標85,500円

映画「100年と希望」を鑑賞して

日本共産党創立100周年の今年にふさわしいドキュメンタリー映画でした。

共産党と言えば「革命とか何でも反対する党」という人がいるけれど、地道に日常生活の向上と民主主義、平和のために戦い続けている全国の党員、機関紙「赤旗」を一生懸命作っておられる姿に勇気をもらいました。多くの国民に真の姿を見てもらいたいものです。(山崎治男)



スチール写真は
東京12区で奮闘する
池内さおり候補

(前面より)

○戦後処理の仕方、日本は謝らないのはなぜか。

(3)生活、年金について
○年金は下げてほしくない。
年金24年で約30%(企業年金無くなった)。今年、不整脈で心臓の手術で12万円払った。お金もやけど元気が一番や、予防が大切で、食べ物のバランスは「サ・シ・ス・セン」だ。

○介護保険は払っているが使っていない。もったいない。

○私は膝が悪く手術して1ヶ月入院し、普通に歩けるようになった。そのこともあり家の中にはトイレ・風呂場・ローカに手摺を付けてもらった。私の年金は少ないが、娘時代に厚生年金から脱退した・当時「もらえるかどうか」と言われ。コロナが少し収まったので息子(次男)の所に長男と行くことにし楽しみにしています。

(4)地域要求

○史跡公園北側の空き地の活用、住民に解放してほしい。

○国道九号線梓谷交差点付近

にバス停を設置してほしい。

○バス停にベンチの設置、上屋を付けてほしい。

○公営施設(ウエスティ・新林センター、境谷センター、福西会館等)利用料を下げてほしい。

○西京区役所の建て替えに伴い、バス停の安全確保を盛り込んでほしい。

(5)その他
今後も、時々学区別懇談会の開催をしてほしい。(報告 藤原克東)

福西学区

7月17日(金)

午後1時30分から

3時40分

会場・福西会館

出席者(敬称略): 11名 奥村敏春・小田良子・土井博子・中山正紀・細川晴良・八木定子・山崎治男・山田政廣・幸陶一・大橋照代・大橋歳彦(奥村敏春さんは新加入)

欠席者(敬称略): 12名
文書提案: 細川晴良さん。
支部からの参加者: 山崎治男・大橋照代・大橋歳彦。
懇談会の模様

1. 自己紹介から始まりました。生い立ちや、趣味など、健康状態もそれぞれお話しされました。奥村敏春さんが加され、その場で加入されました。

2. 要求討論に当たり、細川晴良さんが資料に基づき、洛西・福西の要求や課題について説明され、その後、フリー討論で活発に意見交換しました。

3. 出された要求は

○西京・洛西ニュータウンに関する要求

①洛西NTを「消えゆくニュータウン」にしない。その為にはやはりJR桂川(阪急洛西口)から境谷本通りに新型路口(から境谷本通りに新型路口)から境谷本通りに新型路口(LRT)を通し、桂坂まで延伸。向日市、長岡京市(西山天王山駅)への路線をつくっていくことなどが必要。

②新林の農協スパー跡地の

早急なショッピングセンター建設を。

(駐車場は有料化工事進む)

③芸大の無駄な移転(300億円)跡地利用計画もないまま移転。常識外れではないか。

④中学校給食の実現。

⑤特別養護老人ホームを洛西に建設。

⑥介護施設(デサービス)民間業者のしたいようになっている。各施設の運営をオープンに出来ないか。

⑦洛西ニュータウン病院の移転計画。運動が必要ではないか。福西本通の開通で大きく変わる車の流れ。主要交差点の歩行者優先信号に、特に生協前、目の不自由な障害者が多く渡る。

⑧生協前の車道、平気で渡る高齢者、エミナスのように横断禁止にしなければ重大事故も起こる危険性大。

⑨D2前の歩道拡幅、明徳高校通学路、狭い歩道に自転車東側歩道拡幅。西側は生協・D2等が配慮して歩道に。

⑩極原梓谷町新池前の交差点西行き、左折専用道必要ではないか。9号線混雑(朝夕)

渋滞して洛西方面に行けない。

⑪小畑川の自然環境が悪化している。最近、魚を見る事がない。「多段式堰堤工事」の後、悪化した。よく見られた魚が減って「カワセミ」も極めて少なくなった。とりあえず稚魚を放流すること。土木工事には自然保護の専門家の意見を反映させること。

⑫竹の里温泉が「万葉の湯」になって、大幅な値上げ。地域から遊離した儲け本位の施設になった。地元民はもう行けない。地元住民割引など求めるべきでは。京都市の責任もあるのではないか。取りあえず、値下げすること。

⑬阪急桂西口のバスターミル側にもエレベーターを設置すること。(次面に続く)

○福西校区に関わる要求

①小中一貫校ケチが付いた。解体業者が脱税発覚、市議会全会一致で見送り。再入札。○西陵中学3年間給食

出来ない。(次面に続く)



カワラナデシコ

今、平和と民主主義を考える 第一回 澤 太郎(上里)

1. ひとり一人の平和に対する考え方が問われている

上里在住の澤です。2月24日にロシアがウクライナに侵攻して、もうすぐ、半年が経とうとしています。この状況に便乗して、軍拡や核兵器の米国との共有まで主張し、改憲をめざす勢力が参議院選挙で3分の2を占めるなど、平和と民主主義をもう一度、考えなければならぬ状況になっていると思います。そして、ひとりひとりの平和に対する考え方が問われていると思います。戦争はいやだ、憲法9条を守ろう、平和を希求するだけでは、平和は実現しないと思います。

され、1982年に8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈念する日」と鈴木内閣によって閣議決定されました。一般的に「終戦記念日」「終戦の日」と呼ばれています。玉音放送がされ、孟蘭盆会の行事の行われる8月15日を「終戦記念日」とすることで、慰霊の日とし、そのことで、日清戦争、日露戦争から始まり、韓国を併合し、日中戦争、アジア太平洋戦争の負の歴史の結果としての敗戦や天皇をはじめとする戦争責任を曖昧にしています。

3. ドイツでの戦争責任の取り組
みは
一方、ドイツでは、1960年代の市民運動や学生運動の高まりの中、哲学者や青年が先頭に立って、親の世代の戦争責任を問い、をあてて過去と向き合ってきています。自身も戦時中、ナチスに抵抗してきたブランド首相が1970年にポーランドと戦争の放棄と国境線の変更はしない条約を結び、ワルシャワのゲットーの記念碑の前でひざまずいて謝罪しています。

2019年12月にメルケル首相もポーランドのアウシュビッツ収容所跡地を訪問し謝罪しています。歴史教育も過去に学び討論形式すすめています。戦後すぐにアデナウアー内閣でユダヤ人に対する補償を開始し、2000年には企業と連邦政府で基金を設け、フォルクスワーゲンを始め、戦時下の強制労働に対する補償を行っています。

4. 対立をやめるために出来たヨーロッパ連合(EU)
また、ドイツとフランスは、鉄石炭、葡萄、小麦など農産物の産地であるアルザス・ロレーヌ地方の領有を巡って、1870年・71年の普仏戦争、第一次世界大戦第二次世界大戦とずっと戦争をしてきました。そうした対立をやめ、経済的にも政治的にも共同して、1951年に設立したのが、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体、1957年のヨーロッパ経済共同体、ヨーロッパ原子力共同体などで、1967年にそれらを統合して出来たのがヨーロッパ共同体で、1993年にヨーロッパ連合(EU)となりました。

U)となっています。1973年に加盟したイギリスは2020年に離脱しましたが、当初は、ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、ベルギー、ルクセンブルクの6カ国で出発しましたが、現在27カ国で、今年、6月、ウクライナとモルドバが加盟候補国となり、7カ国が加盟候補国になっています。19カ国が単一通貨ユーロを使用しています。

5. 過去の誤りから学ぶことが弱い日本
日本では過去の誤りから教訓を学ぶ歴史教育が弱く、被害に比べ加害の歴史が語られることが少なく、日本の民間人そして外国人に対する補償も進んでいません。不断に平和構築をめざしていく取り組みが弱かっ たように思います。

6. 憲法9条を生かした平和構築の取り組み
憲法9条があるから平和が守れるのではなく、憲法9条を生かして平和を構築していく具体的な取り組みを進めていかなければと思えます。

2. 8月15日がなぜ「終戦記念日」なのか
もうすぐ、8月15日。この日は「終戦記念日」になっていますが、なぜ、ポツダム宣言を受諾した8月14日や降伏文書に日本が署名した9月2日でないのか。敗戦でなく、終戦なのか。1963年に「全国戦没者追悼式実施要項」が池田内閣で閣議決定されて、それ以降、毎年8月15日に開催

代の市民運動や学生運動の高まりの中、哲学者や青年が先頭に立って、親の世代の戦争責任を問い、をあてて過去と向き合ってきています。自身も戦時中、ナチスに抵抗してきたブランド首相が1970年にポーランドと戦争の放棄と国境線の変更はしない条約を結び、ワルシャワのゲットーの記念碑の前でひざまずいて謝罪しています。

また、ドイツとフランスは、鉄石炭、葡萄、小麦など農産物の産地であるアルザス・ロレーヌ地方の領有を巡って、1870年・71年の普仏戦争、第一次世界大戦第二次世界大戦とずっと戦争をしてきました。そうした対立をやめ、経済的にも政治的にも共同して、1951年に設立したのが、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体、1957年のヨーロッパ経済共同体、ヨーロッパ原子力共同体などで、1967年にそれらを統合して出来たのがヨーロッパ共同体で、1993年にヨーロッパ連合(EU)となりました。

次回以降で、核兵器廃絶の問題、民主主義の問題、私が平和と民主主義の問題を考えるようになった経緯も述べていきたいと思います。

綴り方教室 その二十四 門前、雀羅の賑わい?」

「街は若者と他人(よそ)者とバカ者で発展する」と誰かが言っていた。この表現は決してよくないが、さて今日はこの言葉、この京都でつづれねなるままに考えてみた。

若者は沢山いる。特に京都は学生の街だ。大学・短大が38校、学生は15万人。将に市民の10人に1人の割合である。だから市長は市の財政難を言う度に、学生が多いため税金が少ないと、己の失政のつけを彼ら学生に向ける程だ。でもこの中からノーベル賞受賞者が生まれている。また京都を代表する文化・芸術・企業の未来を担う若者が生まれ育ち溢れている。

自動制御装置で大きくなる。京セラの稲森和夫は鹿児島、ガラスメーカーの松風で修行する。また、学界は同志社を創った新島襄は江戸の生まれ。洗礼を受け10年間密出国、帰国後京都へ。一年後同志社英学校を設立した。その同志社大学、現在、初の女性学長植木朝子さんは、お茶水女子大出身である。また去る三月まで精華大学学長を務めたウスビ・サコさんは西アフリカ・マリ共和国出身で京町家再生の研究者である。将によそ者である。

こう言った人の本心を伺い知る事は出来ないが、一見賑わしく京都を訪れ、お金を落とすくれる観光客の方々をこう呼ぶのは心苦しい。

8月1日付けの「市民しんぶん」によれば、コロナ禍の前の観光による税収入効果は390億円、雇用創出15万3千人。また飲食店・小売店・タクシー台数の数は全国でそれぞれ2〜3番と市は喧伝している。また市バスは10の系統、58両の車両を増やした。市長は利便性の向上を言うが、これ等の増は観光客の利便性のためであり、決して街の発展、市民の利便性の向上に何ら従っていない。西京区は逆である。増系統・車両増はコロナ禍の今、市民の負担となっている。

雀は危害を加える人間が居ないので安心して家の前に集まって来るのだ。訪れる人もなく閑散としている様を言うらしい。今、いやこれはコロナ禍以前から東山区には住民が住めない。区内のガソリンスタンドは一軒のみ。近隣ホテルの建設で、伝統の昇り窯は壊され、清水小学校は廃校に。特にコロナ禍、雀羅で一網打尽となった雀がいなくなった街はあまりに哀しい。

田中康晴

この言った人の本心を伺い知る事は出来ないが、一見賑わしく京都を訪れ、お金を落とすくれる観光客の方々をこう呼ぶのは心苦しい。

雀たちへのホテルラッシュで追い出された企業事務所・マンションを、高さ規制を緩和して計画している。本末転倒そのものである。

雀は危害を加える人間が居ないので安心して家の前に集まって来るのだ。訪れる人もなく閑散としている様を言うらしい。今、いやこれはコロナ禍以前から東山区には住民が住めない。区内のガソリンスタンドは一軒のみ。近隣ホテルの建設で、伝統の昇り窯は壊され、清水小学校は廃校に。特にコロナ禍、雀羅で一網打尽となった雀がいなくなった街はあまりに哀しい。

こんなことを考え、ぼやきながら今日一日が終わった。この中に我々世代が入っていないのが不服だ。改めて考えてみたい。(完)

では他人者とは、京都を代表する文化や企業を育てた人々をみてみよう。高嶋新七は近江国高島郡の古着屋の二代目。京都に来て京都文化に触れ、木綿呉服屋として転進、全国に羽ばたいた。オムロンの立石一真は熊本出身。大阪で開業するも、京都に来て株式会社。継電器(リレー)・

ではバカ者とは? はじめ書いたがこの表現、言葉は良くないと思うが、そしてまた

雀羅とは雀をとる網にこと。雀羅とは雀をとる網にこと。家の前に網を張って捕えたくなるほど雀が来ていると云うことか。「門前雀羅のにぎわい」と云う人もいる。どこか

向日市・長岡京市に流失している。

もらってくれませんか!
電動ミンサー(味噌づくりに使用、10年以上前に購入)、圧力鍋(26cm、H対応、5~6年購入)どちらも年一回しか使っていません。アルミ製の大きい軽い鍋も。
希望者は、西境谷第二住宅・川村まで。
電話: 090-5123-1009
電動ミンサーとはミンチを作る道具です



絵手紙 小島志津子

【あなたに会えたから、僕は・・・】

『インクルージョン』障害者がありのままで生きられる社会を

細田一憲

「愛とは決して逃げないこと
この場から 立ち去らないこと

愛とは揺るぎない
あなたへの信頼

小雨が頬に降りかかるモンパルナスの小路を言葉もなく歩いたよネ・・・ありがとう うれしかったネ
モンパルナス墓地でサルトルとボォーボワールの二人と一緒に眠る墓の前で僕はボロボロと泣いてしまったよネ？

ボンデザール橋を渡りながらセーヌ河の暮れなずむ夕景と一緒に見たよネ？

ああ
僕のすべてを受け入れた人よ
「受容」を難なく実践する人よ ありがとう

小さな点のような白い船がセーヌ川の向こうに消えて近く夕暮れ時に市民ランナーが僕たちの傍を通り過ぎていった。中には僕たちにエールを送る人もいたよネ？
ベージュのステンカラーコートを着た若者がセーヌ川の夕景をスケッチしたよネ？画家さんだったのかな？

.....
未来に繋(つな)がる抱擁を
決して 断ち切らないこと」
(細田一憲「あなたに会えたから」部分)

僕はそう短くもない時間を 障害者として生きて来ました
心病む(双極性障害1型)人間として悲しみとともに生きて来ました
心なき人の「排外・排除」を少なからず受けて来ました

「誤解・偏見・差別」って根強くこの社会にあります

「差別は たいてい 悪意のない人がする」(キム・ジヘ 大月書店 2020年)に詳述されていますように「なんの悪意を持たない人」が障害者を平気で差別することをこの身を持って僕は知らされて来ました



サンジェルマン・デ・プレ教会

「進歩的な思想」を標榜する人でさえ、その言動で僕をギリギリと痛めつけ尊厳を平気で踏みこじめることを知らされて来ました

社会の優生思想(弱者者を差別し排除する)は本当に根強く多くの人の心を支配しています。

「新自由主義」「排外主義」「競争主義」「ジェンダー差別」「優生思想」「LGBTQ 性のマイノリティ差別」に覆われたさまざま社会に僕たちは生きています

ねえ 「心の病い」を持つ人たちを受け入れてくれませんか？
どうして理由も言わずに「排除」するのですか？
僕の存在自身に嫌悪感を持つの？ なぜ？

灰色の厚い雲が覆ったパリはサンジェルマン・デ・プレ周辺を歩いていた時に
君が僕に見せてくれた微笑・・・うれしかったネ

「一人の人間を愛するとは、その人間と一緒に年老いるのを受け入れることにはほかならない」(カミュ)
(最近コロナ・パンデミックでカミュの「ペスト」が再びに読まれ始めると言います)

カミュの愛の定義は僕にしっかりと来ます。

「ルッキズム」(人を美醜で判断しない思想)が市民権を獲得し始めました
「年老いる」とは若き日の「美」が朽ちていくこと 「出来ないこと」が増えること(ケアが必要になる) 記憶力が落ちる シワが増えて肌の艶を喪い髪も少なくなり眼も悪くなり 耳も悪くなり思考力も一定落ちる 動作が鈍る・・・でもそれは当たり前のこと 誰にでも訪れること それを認めることが「愛」だとカミュは看破しているよネ？

ああそうだ 鶴見俊輔は「老人は美しい」と書いたけど、その理由・意味が僕にはわかるようになりました

暴力とは戦争や「性暴力」だけではありません
障害者を初め「弱き者たち」を社会の片隅に追いやり尊厳を奪うこと
それも激しい「暴力」です

友よ 負けないで！！
ランディ・ウェストン「JAZZ A LA BOHEMIA」を
聴きながら記す。

世界深掘り点描 その二 大前 健

沖縄辺野古基地をV字型滑走路と大部分埋め立て工事にしたのは日本の政治家と土建業者

(一) 事実を物語る記事は経緯を語っています。2009年(平成21年)10月17日付け、毎日新聞。

沖縄国際大学教授・佐藤学氏の談話

そもそも普天間の閉鎖、返還は、1995年の沖縄少女暴行事件後、沖縄での高揚した反基地世論を抑えるための米軍提案であった。

当時、日・米・沖縄間の交渉に関わった元国土庁事務次官下河辺氏の証言によれば、米軍が代替施設として要求したのは、長さ45mのヘリコプター1発着帯だけだ。それが1996年のSACO(日米特別行動委員会)後、沖縄の公共事業受注への思惑も加わり、大規模代替施設案になった。

軍事的な重要度が低くても日本が提供するのだから米側が拒否するわけがない。新基地建設の本質は「無駄な公共事業」に他ならない。

(二) 事実を物語る記事
毎日新聞紙上の「滑走路は

なぜ長い」と題する同紙専門編集委員金子秀敏氏によるもの。一部中略します。

◎鳩山首相が退陣に追い込まれた。引き金は普天間飛行場移設に関する日米共同声明である。「辺野古」という文字を入れたために社民党が連立政権から離れた。

滑走路の長さは「オーバードランを含み、護岸をのぞいて1800m」位置は「辺野古崎地区及び隣接する水域」と明記された。自民党政権が作った「現行案」と同じだ。

1800m滑走路は誰だと言っている。またV字型に配置された2本の滑走路も意味不明だという。

◎現行案決定当時の防衛事務次官守屋武昌氏が「中央公論2010年1月号」で、この謎の政治的背景を、こう説明している。

沖縄の地元には埋め立て工事を受注したい建設業者が作った浅瀬埋め立て案があり、米軍はこれをもとに辺野古移設案を作っていた。与野党の政治家は埋め立て用の土砂の利権に関心を持っていた。

しかし、守屋氏は埋め立て部分を最小限に抑え、米軍キャ

ンプ・シユワブの演習場内には滑走路の大部分を配置する「演習場案」をまとめ、しるる米側にのませた。

ところが政府が地元との協議に入ると「滑走路を2本に増やし、それを海側に200m寄せる」と修正させた。埋め立て部分を増やせという要求を入れたのである。

江畑氏の「謎」が解ける。長い滑走路を持った飛行場を確保したい米軍と、埋め立て工事が欲しい政界・建設業界の思惑で環境配慮という原案の理念が崩れたのである。後略

工事の進み具合など

辺野古飛行場建設は、2014年(平成26年)7月、沿岸部の米軍施設解体工事から着工された。埋立地の護岸工事から、その中へ土砂投入が2016年12月と進んだが、2019年2月には埋立地の沖合部分に軟弱地盤が判明し、地盤固めのため7万7千本の杭打ちが必要と判明した。設計変更により沖縄県は同意せず、国と県との間の訴訟もあり、工事完工は、2022年であつ

たが、今日では明確な見通しはもてない。

仮に完工したとしても、この基地は大津波に全く弱い。日本総合研究所首席研究員藻谷浩介氏が埋立地の土砂投入時から今後予期される大津波に全く無防備の弱点(リスク)を持つことを繰り返し指摘している。

現に、2011年の東北巨大地震による大津波が航空自衛隊松島基地(宮城県松島市)の飛行場・駐機場・格納庫を襲い、戦闘機・訓練機等28機を飛行不能にしている。

おわりに、日本国民の税金による辺野古基地建設は屈辱の典型

日独伊同盟によるファシズム戦争敗北による一時の米占領まで不当と否定はできないが、主権国家が敗戦後77年目の今日まで、軍事・政治・経済上の対米従属を固定した安保条約を保持していること。

そして近年1年余りは。条約第10条により解消する政治課題が全く表面に出ない。真剣な政策がどこからも出ない状態は、現代日本の深刻な悲劇的現実です。尖閣・台湾・ウクライナ問題を材料に、日々緊張の雰囲気が強められてい

るのが要警戒です。これらを背景に、米軍の在日最大の代替え基地を国民の税金で建設することを、民主主義と平和憲法下の主権者の一人として屈辱の典型と認識します。世界史上も顕著な恥ずべき事例として記録されるでしょう。

戦争と言えは戦闘に関わる全ての事象を包摂するが、核心は人と人との殺し合いです。目下、焦点の基地は、この基地が攻撃されれば太平洋戦争唯一の国内戦闘により20数万人の犠牲者を生み出した沖縄に再度、多大な犠牲者を押しつけることが必至です。

これまでに基地建設陣営は、米軍のベトナム侵攻・イラク侵攻等において最大の役割を發揮した飛行場の存続を許せないとする元自民党県幹事長を務めた後、知事に就任した故翁長雄志氏など多くの良心的人材による懸命の反対を押しつぶしてきた。

さらに新基地は辺野古の美景・環境を甚だしく破壊したが、あまり本来の役に立つことなく、巨額浪費として名を遺すことを指摘しておきます。

(三)

(前面より)

福西学区懇談会の続き

② 西陵中学(跡地)の要求
 ★特別養護老人ホーム十老人交流センターの新設。
 ★若者が使えるスポーツ施設の施設。
 ★児童保育所の新設。
 ★格安で使えるバリアフリーの「ひとまち交流館」の新設。
 ③ 2億円かけた「竹林公園」トイレ施設、水曜定休解放一定前進しかし午後5時に施設。いつも使えるようにしてほしい。

有料ガレージ、土・日割高に。無料に戻す事。
 ④ 公園の高齢者の健康遊具福西は1カ所も設置なし。福西公園に設置すること。(福西本通の竹の里本通、拡幅するところに付く予定?)
 ⑤ 福西保育所の駐車場として横断歩道橋の下の空き地を利用すること。
 ⑥ 福西公園内の南東角に「池の様な

水たまり」がある。蚊が発生しているので対策を講じると。
 ⑦ 戸建て住宅街で、老人の一人暮らしでゴミ出しが大変。戸別収集すること。
 ⑧ 福西学区の子供たちは、小中統合工事により、現在、竹の里小学校に通っている。その通学コース上の横断歩

道で「見守り隊」に参加している組合員から、その横断歩道の白線が消えているのが、いまだに修理されないの、福西社会福祉協議会の活動をされている組合員の山崎さんに、修理の話を市にしてもらおうようお願いされたことも紹介されました。(大橋歳彦 記)

「西京区役所へどの地域からでも行きやすいバス路線の実現を求める会」報告

去る8月3日「嵐山東地区から、安全スムーズに区役所に行くための改善について」
 ① 松尾大社市バス停留所付近の歩道・安全帯の設置など安全対策。



絵手紙 安宅明子

電柱もあり、その中に停留所の一本が立っているのみ。高齢者・車椅子は勿論、若者でも危ない所。写真を添えて訴えました。次長、大槻圭一郎氏が対応して頂

② 市バス28号系統北行き停留所の安全対策の2点の要望書を河合議員同行紹介を得て、西京土木事務所に提出しました。この付近、北行き停留所南手前から歩道はなく、又路側帯の表示さえない所。いくつかの電柱もあり、その中に停留所の一本が立っているのみ。高齢者・車椅子は勿論、若者でも危ない所。写真を添えて訴えました。

(文責・田中康晴)



演劇鑑賞会・京都労演で年6〜7回、演劇を観ませんか

1956年12月に創立し、翌年1月の劇団民藝の「アンネの日記」の第1回例会から今年、66年目を迎えました。年6〜7年の例会で、近畿の7つの演劇鑑賞会で、劇団・創造団体と共同して、様々な演劇、喜劇、悲劇、ミュージカル、歌舞伎等を観ています。10月例会は、イツツフォーリーズのミュージカル「てだのふあ」です。

9月30日(金)午後6時30分開演・1日(土)午後1時30分開演で、会場は、呉竹文化センター(京阪・近鉄・丹波橋駅西口すぐ)です。

原作 灰谷健次郎(「太陽の子」角川文庫刊)
 脚本・作詞 ラサル石井
 演出 鶴山 仁
 音楽 吉田さとる
 出演 普天間かおり・藤森裕美・明羽美姫・大塚庸介

「てだのふあ」は沖縄言葉で太陽の子。終戦から30年後の神戸で、母親の遠い親戚・オジヤン、町の鋳物工場で働くギッチョンチョン、ギッチョンチョンの職場の先

1950年代、敗戦前の若手エリート官僚が久しぶりに集い久闊を叙す。やがて酒が進むうちに話は二人の個人に収斂する。一人は首相近衛文麿。近衛の最大の失策、日中戦争長期化の経緯が語られる。もう一人は外相松岡洋右。アメリカの警戒レベルを引き上げた三国同盟締結の経緯が語られる。更に語られる対米戦への「帰還不能点」南部仏印進駐。大日本帝国を破壊させた文官たちの物語。何故あの時、この国は引き返せなかったのか? 対米戦の必敗を予測した男達

の語る、大日本帝国破滅への道。例会作品は2年前に決まります。ウクライナへのロシアの侵攻で、これだけ戦争と平和の問題が高まるとは誰も予想できませんでした。が、8月・10月・11月と戦争と平和を問う例会作品が続きます。この機会に是非、入会しませんか。入会金は3500円、会費は月3500円。翌月分、前納制です。お問い合わせは、京都労演事務局 231・3730&211・7855あるいは、上里在住 澤 太郎(京都労演副会長) 331・1428まで

「お助けし隊」の協力者募集!

組合員から好評を得ています「お助けし隊」の活動。これまでの出動実績は32件(予約2件)。隊員は、役員以外の方にもご協力いただいておりますが、さらにご協力いただける隊員を募集します。依頼件数が多いのは、庭木の剪定、草刈り、物品の運搬等です。終活・断捨離による不用品の廃棄処分も引き受けます。(事務局)

「お助けし隊」をご利用ください

昨年度からスタートした「お助けし隊」は、以下の項目のお手伝いをします。

- お助け項目
- 庭の草引き・掃除
- 部屋の掃除・片付け
- ゴミ出し
- 布団干し
- 不用品整理・廃棄処分
- 電球・蛍光灯などの交換
- パソコンやスマホ操作の手伝い
- 買い物代行
- 役所手続きの手伝い
- 話し相手
- 機器(物による)の修繕
- 車での移送
(通院・買い物・墓まいり・役所手続き等) その他ご相談ください。



※お互い気兼ねなく頼み頼まれるために少額の謝礼(1時間につき400円〜)と実費(交通費等)をいただきます。なお対応は原則2人で行います。

連絡先

- 藤原克東 (榎原391-0781)
- 田中康晴 (松尾391-0852)
- 大橋歳彦 (福西331-3273)
- 市川弘子 (桂川392-3717)
- 河合正臣 (新林331-4479)
- 新宮峰男 (境谷754-6471)

2022年「傘寿を祝う会」開催のお知らせ

(但し、コロナ感染の状況で中止になる事もあります)

日時：10月15日 10:30~

場所：境谷会館

会費：昼食代として500円 (一部支部負担)

(但し傘寿者は無料です)

プログラム (予定)

- ①開会挨拶
- ②来賓挨拶
- ③傘寿者の紹介と記念品贈呈
- ④傘寿者へのインタビュー
- ⑤会食・懇談
- ⑥アトラクション (各サークルから、民謡・フォークダンスなど)
- ⑦閉会挨拶

傘寿記念の文集について

昨年に引き続き、「文集・歩みつづけて80年」を年輪西京号外として発行します。傘寿の方々、原稿用紙をお渡ししますので、それに書いてください。締切は10月末、発行は11月を予定しています。

★2022年の傘寿者は1942年生まれの方々と
 大前 薫さん (桂川)・小島正和さん (桂坂)
 藤原敏子さん (榎原)・落合峯子さん (大枝)
 山田喜彦さん (松尾)・岡村文代さん (川岡東)
 大橋彦彦さん (福西)・小林典子さん (新林)
 の8名です。

※先般の第19回支部総会で9月17日の開催が確認された「傘寿を祝う会」は、8月1日の支部委員会で、コロナ感染拡大 (第7波) の状況をふまえ、10月15日に延期することが決まりました。なお、「卒寿」1932年生まれの方々を祝う記念品・花束の贈呈 (対象者宅訪問) は予定通り9月17日に行います。卒寿の対象者一村本雄児さん (川岡)・大前健さん (榎原)・山越仁一さん (上里)・渡辺馨さん (川岡) の4名です。



2022年7月26日、西京区役所洛西支所の大会議室において、第1回京都市洛西地域公共交通会議 (以下、「会議」という) が開催されました。

傍聴の手続きを終えて、会議資料を確認したところ、出席者名簿及び、委員会名簿の住民欄に竹の里地域自治連合会長 (以下、「地域代表」という) が記載されていないので事務局に説明を求めましたが、会議において説明があるといわれましたが、何ら説明なく委員会名簿は承認されました。



原口薫 絵手紙

選出することは考えていないし、今後選出することもない」と明言したので「竹の里地域を除外することは、洛西ニュータウン住民として分断することになり、傍聴者の意見と要求を尊重すべき、高橋課長の発言は見解の相違と受け止められる」のかどうか、高橋課長は「そのように受け取ってもらってよい」と言及されました。

今後は関係局・各部に強く抗議し、納得のいく説明の回答を求めていきます。

2022年8月4日
 市民の足を守る西京連絡会 事務局 中組 修

第1回京都市洛西地域公共交通会議の傍聴者として異議申し立て!

学区別懇談会特集 その二



新林学区 (23名) の懇談会が5月27日に新林会館で行われ、河合・黒住・大橋・北西・小林・大野・佐武・中川・藤田・廣岡の各氏、10名と支部の新宮事務局長が出席しました。

懇談会は、河合支部委員の司会で、最年長の黒住さんが開会あいさつを行い、出席者全員が自己紹介を終えたあと、新宮事務局長から敬老乗車証の改悪に反対するたたいの報告、区役所 (及び交通局) に提出した年金者組合西京支部の要望事項の前進状況 (市

バス特西4の増便、榎原の秤谷と塚ノ本町にバス新設等) の報告がありました。

飲み物とお菓子をいただきながらの自由討論では、健康問題、JASスーパー跡地利用、年金制度の改善、(子供世代の) 雇用の非正規化が年金に及ぼす影響などが話題になりました。

懇談会の最後には、河合支部委員から、毎週土曜日朝、7時~大原野神社ウォーキングの提案が行われ、参加可能な者の自主参加で実施される

ことが確認されました。懇談会の翌日からウォーキングは実行に移されています。懇談会は、初対面の方々もおられました。終始和やかに進行し、「是非また集まりたい」の感想も聞かれました。

(新宮峰男 記)

新林学区懇談会参加記

5月25日午前10時30分より新林会館にて懇談会が開催された。役員になった覚えもなかったが、河合正臣さんから

開会の挨拶と言われ、断る訳にもいかず、立ち上がった。似たような集まりがこの時期多かったので記憶がごっちゃになっていて、あやういのだが、ウクライナ侵略の無法を働いたプーチンへの憤りと、それに対して、なす術を持たない己の情けなさを嘆いたような気がしている。

前述したように、この時期、似たような会合が幾つもあったが、経過報告にも方針にも異論は出なかったと思う。

年金改悪への不満や不安、この国の将来に対する心配なども語られたと記憶するが、米寿と言えは目出度いと言われるのだが、昭和一桁生まれならば、歩行も、もたもたとなり、頭の回転もスムーズとは言えない。

最初の挨拶を終わってやれやれと思っていたら、閉会の辞も述べよと言われたのではなかったか・・・。

現在の若者たちも正社員の雇用が少なく、臨時雇いやアルバイトが多いと聞くので本人も大変だが、それこそ、この国の未来はどうなるのか心配でならない。

自己紹介や新宮事務局長の情勢報告など大事なことを書き落として申し訳ない。

(黒住嘉輝)

1. 開催日時 6月20日、午前10時から11時40分

2. 会場 榎原ほっこりサロン

3. 参加者 藤原 (克)・藤原 (敏)・森脇・中山・谷山 5名

4. 流れ 次第に沿って

①藤原から懇談会の目的と挨拶

②自己紹介と近況報告 ③気軽に語り合う、懇談、要求出しあいなど。

(一) 近況

○耳が聞こえにくい、コロナで大変、毎日歩けといわれ自宅から洛西口まで歩いている。新聞は隅から隅まで読んでいる。毎日、日記をつけている。指がいう事を聞かないが、毎日あった事、自分の思いを書いている。体を動かさないとあかん。

○私は家にいる時は、掃除をしたり何かを作っている。外にも出て散歩している。コーナーはたんぼ前から自衛隊前から桂川駅まで歩き、しんどくなったら孫に迎えに来てもらっている。スマホにGPS機能をつけてもらいどこにいるかわかるようになっていて、健康に関する発言多かった。

(二) 戦争体験

○ロシアのウクライナ侵略戦争は気になる、早く収まってほしい。テレビではいろんな番組があるが、知らんことが多い、戦争のない世界であってほしい。

○僕は福知山で育ち、空襲に遭った、警報が鳴ると、電球に傘をかぶせ、生活していた。通学中に、バリバリと攻撃を受け、防空壕に入ったこともある。近くにヒコ一場が出来た。近くにはヒコ一場が出来た。近くにはヒコ一場が出来た。近くにはヒコ一場が出来た。

○空襲警報がなったら、母親は上の二人を防空壕にいれ、私は小さいので寝ころがっておかれたと聞いた。

(次面へ)

阪急桂駅西口宣伝

8月25日 (木) 16:00~16:30
 9月25日 (日) 16:00~16:30

- ・敬老乗車証を守る新署名
- ・消費税下げろ!
- ・9条改憲NO
- 改憲発議に反対する 全国緊急署名 (新署名)
- ・安心できる年金と雇用の制度を求める署名

西京9条の会連絡会のHPをご覧ください

<https://9zyo.com/>

平和団体のページに「年輪西京」が掲載されています。印刷もできます。

安倍元首相の「国葬」に抗議する

国民に弔意を強制するな 支部長 藤原克東

参院選挙中に安倍元首相へ 日本大震災からの復興や日本の銃撃殺害事件が発生した。経済の再生、日米関係を基軸多くのテレビやマスコミは安とした外交の展開、様々な分倍元首相に対する追悼と弔意野で実績を残すなど、その功績は素晴らしいものがある等を果たさぬままだった。

月14日の記者会見で、この秋「国葬」の形式で葬儀を行うと発表した。

理由は、憲法史上最長の8年8ヶ月にわたり、卓越したリーダーシップと実行力をもって総理大臣の重責を担い、東

日本大震災からの復興や日本経済の再生、日米関係を基軸とした外交の展開、様々な分野で実績を残すなど、その功績は素晴らしいものがある等を果たさぬままだった。

安倍元首相の内政・外交政策、その政治姿勢に対しては、国民の中で大きく評価が分かれています。この間、森友・加計問題。桜を見る会での政治の私物化。公文書改ざん。特

定秘密保護法や安保体制など、悪法の強行採決を重ねるなど、民主主義を踏みこむ行動を続け、数々の疑惑に説明責任を果たさぬままだった。

統制した容疑者は「統一協会」への「恨みを安倍氏に向けた」と供述しており、「政治信条に対する恨み」にすり替えるべきではない。事件後、安部氏をはじめ自民党・維新など多くの国会議員が、「統一協会」と浅からぬ関係にあったことが明るみ出て来た。

国葬の法的根拠となっていた旧憲法下の「国葬令」は1947年に廃止された。日本国憲法に矛盾するからだ。法の下平等・思想信条の自由・政教分離などの原則に反するからだ。死を悼むことは、あくまでも個人的な行為である。公的支出する法的根拠が無いにもかかわらず、「国葬」として公的支出することこそ、民主主義の危機である。

「国葬」に関して8月1日

新しい仲間をご紹介します
いまむら ひでこ
今村 英子さん TEL:075-333-4647
〒610-1146 西京区大原野西境谷町2丁目1-2-101



市川弘子 絵手紙

「統一協会」と「統一教会」
彼らは「世界基督教統一神霊協会」と名乗っています。
「統一教会」は信者や賛同者が用いています。マスコミ等も統一教会と呼んでいます。これは誤りです。実態はカルト団体で教会と呼べるような宗教団体ではありません。宗教法人として認可した政府の責任は重大です。(編集部)

読者文芸

拙句四句 山本拓治 (上里)

甲子園熱闘続く今日は立秋
秋立つや目の前よぎる赤とんぼ
頬撫でる風に初秋はつと思ふ
アブラゼミ遠く鳴きある初秋かな

遺詠三首 山本三枝子 (上里)

念入りに選びしネクタイしめて
夫の同窓会は若葉の季節
闘争にただ明けくれし君なれば
赤旗掲げ黄泉を歩まむ
山深き里にポツンと灯ともれる
如何なる人の住まいなるらん

雑詠二首 田中康晴 (松尾)

折りたゝみ傘を持つての朝散歩
次の木蔭まであと何歩
子らの声聞こえぬ朝のラジオ体操
コロナ禍の夏蝉しぐれ

山詠二首 大橋歳彦 (福西)

布引の北に聳える霊の山
伊賀の忍者の声が聞こえる
イヌツゲとアセビが繁る伊賀の山
伝教大師も登られたとか

川柳の会 自由題

ボケまいと楽しく川柳一言よ (一美)
湯船にて何とか凭す身の置き場 (一美)
温泉は我が身を支え幸せよ (一美)
猛暑日はこれが最後と蝉唸る (陽子)
夏休み家にとじこめ波しのげ (陽子)
見捨てられ自宅療養百七万人 (陽子)
難問もたまには解いてサレ落とせ (美夜生)
汗だくでやっと超えればまた山かい (美夜生)
山小屋でなだめる尿意朝まだき (美夜生)
梅雨明けと言われてからが梅雨本番 (白夜)
エンヤラヤ! 「疫病退散」神頼み (白夜)
節電で暑さ我慢も命がけ (白夜)

〈入選〉

一合の白米ときつつ思ひ出す
麦と外米母の小さき手
西京区 服部真貴子

「評」戦後の生活を台所で支えてきた小さい母の手。主食が白米になるまでには、随分長い年月がかかりました。平和な時代が続いていますが、ひとたび戦争になると...ふと不安のよぎる昨今の情勢です。

京の風景 八月

鴨川の友禅流し 山田喜彦

一人で悩まず
西・右京ユニオンひまわりに入ろう

西京区・右京区に住む人、働く人などが集まって結成した一人でも入れる地域の労働組合です。パート・アルバイト・派遣・請負・正社員...どんな働き方でもOKです。

※ユニオンひまわりは、西京区・右京区の労働組合が集まって活動する西・右京地区労働組合協議会の強力なサポートを受けています。

京都市右京区西院西高田町6-2サンコート五條225号
西・右京地区労働組合協議会事務所内
Email: yunion.himawari@gmail.com
電話: 075-321-0852